

平成27年度 第3回本別町子ども・子育て会議

【会議概要】

日時：平成28年3月9日（水）

午後6時30分～午後8時10分

場所：本別町中央公民館視聴覚室

出席者：委員15名、高橋町長、事務局10名 計26名

顛末：下記のとおり

1. 開会 午後6時30分

2. 委嘱状交付

高橋町長より新委嘱委員へ委嘱状を交付

3. 挨拶 高橋町長

都市部を中心に、依然として待機児童が発生している状況。本別町では平成28年度予算において子育て支援を重点施策の一つとして議会に提案させていただいている。本別町でも保育の受け皿をしっかりと確保し、保護者の就労を支援したい。委員のみなさまには今後も本別町の子育て支援施策に対して提言をいただきたい。

4. 委員・事務局紹介

新たに山下知子さんに公募委員として加わっていただいております。

5. 会長・副会長選出

会長（田西昭子委員） 副会長（田口小百合委員）

委員の互選により、上記のとおり決定（いずれも再任）。

6 協議事項

（1）幼児教育の段階的無償化に向けた取組について

国において行う多子世帯軽減策の対象となる子どものカウント方法（幼稚園は小学校3年生以下、保育所は小学校就学前以下のみカウント）について、年収約360万円以下の世帯に限ってカウントする子どもの年齢制限を撤廃する。国では平成28年度予算成立後決定し、本別町はその後の条例改正によって決定。4月1日に遡って適用させる予定。

質疑・意見（○：委員、⇒：事務局。以下同じ）

○本別町独自の多子世帯軽減（第3子以降の保育料無償化・高校生以下の子どものみカウント）は継続されるのか

⇒今後も継続する。負担が増える世帯は発生しない。

(2) 「未来にひろがる まめっこすくすく計画」の進捗状況について

本別町の計画では、子育て支援サービスのニーズに対応した事業はすべて確保できている。今後は、平成29年度から開園予定の認定こども園に子育て支援の拠点機能を担っていただき、よりわかりやすく、利用しやすく、質の高いサービスを提供できるよう、検討を進めている。

委員からの質問・意見等は特になし。

(3) 認定こども園整備に係る経過等について

事務局より説明。

○地域への園庭開放などは予定しているか

⇒設置主体の釧路カトリック学園との協議が必要だが、なるべく多くの方に利用いただけるよう検討したい。

○子どもの送迎時の安全面に配慮したルールづくりをお願いしたい

⇒保護者のみなさんと、設計事務所など専門的な知識を持っている方のアドバイスも参考にしながら、検討を進めたい。

○病後児保育利用時の手続きは簡素化をお願いしたい

⇒事業実施には一定のルールがあるので、ルールの範囲内で保護者の負担をできるだけ軽くしたいと考えている。

(4) 認定こども園整備等に伴う「未来にひろがる まめっこすくすく計画」の変更について

計画策定時（平成27年3月）と状況が変わり、計画の一部変更が必要となった。教育・保育施設の利用定員の設定と、地域子ども・子育て支援事業のうち、延長保育事業、病児保育事業の実施個所、受入数の設定について変更したい。

本計画に沿った事業実施について、国・道からの補助金を受けることとなる。変更案について承認いただいた後、北海道との協議を経て変更の決定となる。

委員からの質問・意見等は特になし。

(1) から (4) までについて、いずれも事務局の提案どおり承認。

8 閉会 午後8時10分